

### 「総務・法務担当者のための 廃棄物処理法・各種リサイクル法の基礎と実務」

- ▶本講座では事業活動から発生する多様な廃棄物及び副産物について、適用される関係法令を網羅的に解説し、同時に総務・法務部門における実務的な課題と対処方法について検討します。
- ▶廃棄物処理法は、環境法令のなかでも特に違反事例が多く、不法投棄等については法人に対し3億円以下の罰金等の重い罰則規定があります。企業では、廃棄物の排出抑制、リユース・リサイクルの推進、優良な処理業者の選択などを進めています。しかし、廃棄物処理法は複雑であり、さらに関連法令による適用除外、各種通知に基づく運用、自治体の指導などについて総務・法務等の管理部門担当者が戸惑うことも少なくありません。
- ▶そこで、本講座では廃棄物処理法を中心に、循環型社会形成推進基本法、資源有効利用促進法、家電リサイクル法、食品リサイクル法などの各種リサイクル法についても、沿革・考え方からわかりやすく解説します。さらに関連する通知および判例、過去の違反事例なども紹介し、よくある相談事例への対応策を検討します。また、2022年に施行されたプラスチック資源循環法についても解説いたします。

### 「総務・法務担当者のための 廃棄物処理法・各種リサイクル法の基礎と実務（深掘り）」

- ▶セミナー「総務・法務担当者のための 廃棄物処理法・各種リサイクル法の基礎と実務」内で講師が触れた以下の点についてより深掘りしたセミナーを開催いたします。
- ①産業廃棄物処理委託契約の管理に関する実務のポイント、②省庁からの各種重要通知の読み方。
- ▶①では、担当者の方が委託契約を管理するにあたって留意すべきちょっとしたポイントや電子契約等の有効的な活用方法、委託業者を見直す際のポイントなどを実務に即して解説いたします。
- ▶②では、実務に直接的にかかわる重要な各通知をピックアップし読み方を整理し、通知と実務の関連性を解説します。
- ▶環境法関連は、「通知」を根拠に実務が進行する場面が多数あります。「通知」と「実務」の関連性を整理することで今後の実務の指針を身に付けることを目指します。